

授業改善推進プラン

第1学年

東大和市立第七小学校

学習規律等	<ul style="list-style-type: none"> ・話をしている人を見て、静かに話を聞く。 ・家庭学習を確実にやる。(学年×10分) ・場に応じた声の大きさと話す。 ・学習活動に最後まで取り組む。(学習への取り組み方) ・よい姿勢で学習に取り組む。 		
	<p>今年度の課題 (育てたい資質・能力)</p>	<p>具体的な授業改善 (主体的・対話的で深い学びの視点を中心に)</p>	<p>評価</p>
国語	<p>○知識及び技能 正しい鉛筆の持ち方・正しい姿勢に気を付けて書くことに課題がある。「とめ」「はね」「はらい」などを区別し、正しい筆順で整った文字を書く習慣を身に付け、正しい文字を獲得させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい鉛筆の持ち方を掲示し、常に意識付けられるようにする。正しい筆順、「とめ」「はね」「はらい」を意識させ、常に丁寧に文字を書くように継続して指導する。 ・授業の始め5分で言葉集めタイムを設定し、読んだり書いたりする時間を取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室に鉛筆の持ち方の写真を掲示し、常に意識付けることができた。 ・特に漢字学習では、書き順や点画に注意して取り組むことができた。
算数	<p>○知識及び技能 加法減法(繰り上がり・繰り下がり)の計算に課題のある児童がいる。数の構成(合成・分解)や、数のまとまりを意識できるようにし、計算力を身に付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・算数ブロックなどを用いた操作活動を十分に行い、数の合成や分解、加法減法の意味を理解できるようにする。 ・授業の始めに、計算カードを活用したり、ゲーム要素を取り入れたりした計算の反復練習を行う。 ・加法・減法(繰り上がり・繰り下がり)、大きい数の学習では、「10のまとまり」を意識させ、説明させるときにもキーワードとして取り上げるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック等の半具体物を操作する時間を十分にとり、数の構成や合成の理解を深めることができた。 ・授業の初めに計算タイムに取り組み、計算力を向上させることができた。
生活	<p>○思考・判断・表現 身近な自然や植物などにすすんで関わるができるが、観察から新たな気付きにつなげることは課題がある。自分の思いや気付きを他者と伝え合ったり、振り返ったりする活動を通して、考えを深める力を身に付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観察の視点を具体的に示し、新たな気付きにつなげることができるように指導する。(国語科との関連) ・ワークシートに自分の思いや気付きを書く項目を設定し、発表や振り返りで表現できるようにする。 ・一人一台端末を使って観察物を写真に撮り、細部まで見たり感じたりできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・異学年児童、保護者、地域の園児、地域のボランティアや九小の1年生との交流を通し、相手を意識して、自分の考えを伝える力を向上させることができた。
体育	<p>○学びに向かう力、人間性等 楽しんで運動に取り組むが、めあてをもって運動したりルールを守って友達と協力して活動したりすることに課題がある。学習のめあてを意識し、ルールを守ってすすんで友達と協力しようとする態度を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に沿っためあてを示し、児童がめあてに向かってどのように取り組むか見通しをもてるようにする。 ・友達と仲良く楽しく運動できるように、場や用具を工夫する。 ・ルールを簡素化し、ルールを守ることや協力して運動することで、安全に楽しく活動できることを意識づける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と関わり合いながら楽しく運動をする児童が多かった。 ・安全な道具の準備のしかたや、運動のルールやマナーについて話し合わせ、意識させることができた。